

# 契約金額の詳細精査をせずに議決を求める行政 これでは議員の役割を果たせない！

今回の一般質問の契約案件には、議決をするための根拠となる提出書類はたったA4一枚だったので、行政に書類を提出してもらったが、そこにも詳細な金額が出されていなかった。今までもそうであるのご理解のほどをということであるが、**我々議員はまさに暗闇で印鑑を押すようなものである。**

内容を把握できていないのに業者任せで契約して大金を抛出する。結果借金が膨らむという常滑市役所の典型的な悪しきパターンが濃縮された例である。これは今に始まったことではなく以前の失敗を精査しないため、また同じ間違いを繰り返していると感じた。悪い内容を実施しようとしているわけではないので、勇気をもって開示して適切に進めるべきである。議会も契約についても今まで議論はほとんどなく、可決してきたのが現状である。**議員は市長与党ではなく、2元代表制の役割を担ってほしいものである。**



打倒  
常滑借金一番

## 子宮頸がんワクチン接種の危険性を住民に

**問** 子宮頸がんワクチン接種後、深刻な副反応が相次ぎ積極的勧奨を中止された。その後の市の対応は。

**答** 学校、医師会、ホームページなどへ、また委託医療機関にリーフレットを渡し周知した。今後も正確な情報を出していく。



### きょう子コメント

#### 子宮頸がんワクチンを打たないで！

このワクチンの効果は、最初から厚労省からは慎重に取り扱うことと書かれていて、決定経過に相当な疑問視があった。世界中に被害者が続出し、死亡者も出ている。未だに約1200人の被害者の救済処置がなされていないこともあり、子供たちにこのワクチンを打たないよう徹底した広報をしてほしいものである。

※ 付帯決議とは  
審議対象の議案に対して、要望等を付け加えておこなう決議。事実上の意見表明であり、法的な拘束力には有しないが、これを尊重することが求められる。

## 第2次情報システム最適化事業の見直しを

**問** 第2次情報システム最適化事業の業務委託約14億円で実施する計画がある。しかし常滑市は財政危機のため、支障が発生している内容に関して必要最低限実施すべきである。即時第2次情報システム最適化事業を実施しなければならない理由は何か。

**答** 平成28年12月末に契約が終了のため、効果を生かすために安心安全なものを維持するために行うものである。ご理解をいただきたい。

### きょう子コメント

#### 14億円の契約説明A4一枚

今回の事業に関して、**議会への14億円の契約説明がA4の1枚だけ、根拠となる物品単価や作業工数が何も明記されていない。情報公開請求で資料を取り寄せたが、契約金額の明細すらなく精査されていなかった。**今回総務委員会付託であり、委員全員が質問し要望をした。しかし行政に書面でもってしっかりと守ってもらうための付帯決議(※)はなされず、委員長報告ということで濁されてしまった。とても残念である。

## 浄化センターの維持管理費や修繕費等の見直しを

**問** スカムスキマーという器機の購入価格が195万円であり、12年後修理に出すと約8倍の1500万円ほどの修繕費用になっている。またほとんどが随意契約で競争原理が働かないのではないかと。精査して契約しているか。

**答** 機器を購入した当時は、浄化センター整備をする中での購入であったため安価となった。今回は、購入した場合、修繕費より倍の費用となるため修繕を選択した。

### きょう子コメント

#### 民間の力で契約をチェック！

スカムスキマーの修繕費と計上されている上記の金額には、他の修繕費も含まれているとはいえ、資料を見る限り高額な修理費が支払われていると推測される。



(左側のたてにみえているのがスカムスキマー)

来年度から浄化センターの維持管理など、包括民間委託をするため、債務負担行為(借金)の補正予算が2億8334万円出ている。この詳細な見積もりもなく、効果額も出されていない。補正予算に賛成するのは何も見ないで印鑑を押すようなものである。しかし、今までこの方法でだれも質問することなく過ぎ去ってきた。今後市民の目が必要ではと思うのは私だけであろうか。日本でも下水道汚泥で発電事業が始まる。これらを視野に入れた計画を考えたいものである。

## 常滑市民病院の経営状況の明確化を

**問** 来年度から借金の返済が始まるが経営改善が見えてこない。今後どんな改善策を行っていくか。また来年度一般会計から病院への繰り出し金は8億円に抑えられるか。

**答** 規模は小さくとも収益率の高い病院にしていく。患者にとって必要な検査であっても保険点数がつかない内容はやらない。医師には赤字になる検査治療をしない様に指導を徹底していく。(山本病院事務局長)

**答** 8億円でやってもらう。(片岡市長)



### きょう子コメント

#### しっかりとした経営を求め

病院会計の今年度末の資金残高は7億円である。来年度から病院の機器の返済が年間6億5千万円、4年間払わなければならない、その後は建設費の返済が必要である。しっかりとした経営をしてほしいものである。

## 新しいごみ焼却場建設への住民説明会を

**問** ごみ減量を促すためにも説明会を行う必要があるのではないかと。

**答** 大きくやり方を変える時などは説明会をするのが一般的であると考えますが、減量についてはいろいろな方法を使って周知していく。

### きょう子コメント

#### 1tが5000万円

大型ごみ焼却炉の大きさは現在の計画では280tで150億円、1tが5000万円と言われている。人口減少になるため、焼却炉縮小は急務であり、そのためには大型ごみ焼却場説明会は当然であろう。